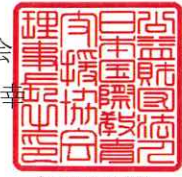


関係大学各位

公益財団法人 日本国際教育支援協会

理事長 井上正幸



(印影印刷)

令和4年度 JEES・MUFG 緊急支援奨学金(一時金)  
(コロナの中で学生が進むチカラになる。MUFG 奨学金)  
に係る適格者の推薦について(依頼)

本協会では、民間団体・企業又は個人(以下「団体等」という。)から寄付を募り、ご協力いただける団体等の名を奨学金の名称に冠する「冠奨学金事業」により、学生に奨学金を支給する事業を行っています。この事業は、ご支援いただく団体等の社会貢献を明示し、奨学金を支給される学生に対し、支援する団体等の「顔の見える」支援事業として実施しているものです。

このたび、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ(代表執行役社長 亀澤宏規氏)からのご寄付により、「令和4年度 JEES・MUFG 緊急支援奨学金(一時金) (コロナの中で学生が進むチカラになる。MUFG 奨学金)」の奨学生を募集することとなりました。

については、「募集・推薦要項」に基づき、応募資格、推薦方法等にご留意のうえ、令和4年6月10日(金)までに適格者の推薦をお願いいたします。

※募集・推薦要項、願書、推薦書等については、本協会ホームページに掲載しておりますので、ダウンロードしてご利用ください。

<http://www.jees.or.jp/sc-scholarship/index.htm>

※本奨学金は、日本人学生及び私費外国人留学生が対象です。関係部署に情報を共有していただければ幸いです。

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経済的に困窮している私費外国人留学生の支援策  
本協会では、「JEES 留学生奨学金(コロナ対応特別枠)」も行っております。

募集に関する詳細は、本協会ホームページ <http://www.jees.or.jp/foundation/index.htm> をご覧ください。

【本件に係る照会先】

問い合わせフォーム: <https://forms.office.com/r/5HPWx0PcbX>

公益財団法人 日本国際教育支援協会

学生支援部 国際教育課

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-13-1

DLX ビルディング 12 階

TEL: 03-5454-5274 E-mail: [ix@jees.or.jp](mailto:ix@jees.or.jp)

令和4年度 JEES・MUFG 緊急支援奨学金(一時金)  
(コロナの中で学生が進むチカラになる。MUFG 奨学金)  
募集・推薦要項

公益財団法人日本国際教育支援協会(以下「本協会」という。)では、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ(代表執行役社長 亀澤宏規氏)のご支援により、「JEES・MUFG 緊急支援奨学金(一時金)」(以下「本奨学金」という。)の奨学生を下記により募集する。

記

1 目 的

本奨学金は、日本国内の短期大学、大学及び大学院に在籍する日本人学生及び私費外国人留学生に対して奨学金(一時金)を支給することによって、新型コロナウイルス感染症の拡大により経済的影響を受けた学生等の不安を緩和し、学修の継続を支援することを目的とする。

2 本奨学金の寄付者及び寄付の趣旨

本奨学金の寄付者である三菱 UFJ フィナンシャル・グループ(MUFG)は新型コロナウイルスの感染拡大長期化に伴い、経済的な理由から学業の継続や進学を諦めざるを得ない意欲ある次世代を担う学生への支援を目的として資金を提供された。

3 応募資格

次の各号のすべてに該当する者。

- (1) 令和4年4月に、日本国内の短期大学、大学及び大学院に在籍する日本人学生(日本への永住が許可されている者を含む。)又は令和4年4月に日本に在留している私費外国人留学生のうち、在留資格が「留学」である者。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的な損失が発生し、学修の継続に経済的援助を必要としている者。(例:アルバイトを失業した者。アルバイト収入が新型コロナウイルス感染症蔓延以前と比較して大幅に減少した者。家族からの仕送りが減少した者等。)
- (3) これまでに JEES 奨学金、JEES 冠奨学金を受給していない者、又は受給予定でない者。
- (4) 人物が優れていて、学修に真摯に取り組んでいる者。
- (5) 令和4年4月に在籍する大学の長の推薦を受けることができる者。

4 支給内容

- (1) 1校につき400,000円以内とする。
- (2) 1名あたりの最低金額は100,000円とする。
- (3) 1校につき推薦人数は4名以内とする。

5 支給時期及び支給方法

令和4年8月上旬(予定)を目途に大学を通じて支給する。

6 応募・推薦方法

- (1) 本奨学金を受けようとする者は、所定の様式による願書を、大学を通じて、本協会理事長(以下「理事長」という。)に提出するものとする。
- (2) 大学の長は、3に挙げる応募資格に該当する者について、7に挙げる応募・推薦書類を理事長に提出するものとする。

## 7 応募・推薦書類及び提出方法

	提出物	提出方法	ファイル形式	備考
(1)	願書(様式 1)	クラウドストレージサービス Box の指定 URL へアップロード (※)	Excel	原則として日本語で記載されたものに限る。但し、英語のみで学位を取得できるプログラムに在籍する者に限り、英語による記載を可とするが和訳を添付すること。
(2)	推薦書(様式 2)		Excel	大学職員もしくは指導教員が記入すること。

※提出方法の詳細については別紙にて案内。

## 8 応募・推薦書類の提出期限

令和 4 年 6 月 10 日(金)を提出期限とする。なお、締切期日を過ぎた場合や、提出書類に不備がある場合は、受理しない。また、提出書類は一切返却しない。

## 9 選考方法及び結果の通知

理事長は、6 の(2)により推薦された者について、選考を行い、奨学生を決定する。結果は、令和 4 年 7 月下旬を目途に、大学を通じて通知する。なお、採否に関する照会には応じない。

## 10 奨学生の義務

- (1) 奨学生は、令和4年度の学習・研究状況・生活状況について、令和4年度末に所定の様式により大学を通じて本協会へ報告すること。
- (2) 奨学生は、本奨学金受給後、本協会又は寄付者の要請に応じ、アンケート等へ回答すること。
- (3) 奨学生は、交流会等が開催されたときは可能な限り参加すること。

## 11 本奨学金の支給決定取消

- (1) 奨学生が願書の提出から奨学金の大学送金までの間に学生の身分を失った場合には、本奨学金の支給決定を取り消す。
- (2) 応募・推薦書類の記載事項に虚偽のある場合は、本奨学金の支給決定を取り消す。

## 12 その他(注意事項等)

奨学生は、原則として、本奨学金の返還義務を負わない。ただし、11 の(2)に挙げる事項に該当する場合、すでに支給している奨学金の返還を求める場合がある。また、本奨学金寄付者への入社その他への付帯義務を負うものではない。

## 13 個人情報の取扱い

### (1) 個人情報の管理

本協会は、本奨学金に関連して取得した願書・報告書等に記載される全ての個人情報を本協会の個人情報保護方針に基づき細心の注意のもと管理・利用・破棄する。また、13(2)①から③及び⑤の目的で寄付者に開示する場合を除き、あらかじめ本人の同意がない限り、個人情報を他の第三者へ開示・提供しない。

### (2) 個人情報の利用目的

本協会は、本奨学金に関連して取得した個人情報を適切に管理し、下記以外の目的には利用しない。

- ① 本奨学金の奨学生を決定するため。
- ② 本奨学金支給事務のため。
- ③ 本奨学金交流会等の開催のため。
- ④ 本協会実施の国際教育支援プログラムの案内や参加の際の連絡手段のため。
- ⑤ 報告書、お礼状、近況報告等を事前に奨学生本人からの承諾を受けた上で、本協会及び奨学金寄付者のホームページ等において広報目的に利用するため。

## 14 問い合わせ先

問い合わせフォーム: <https://forms.office.com/r/5HPWx0PcbX>

(お問い合わせの前に別紙「FAQ(よくある質問)」のご確認をお願いいたします。)

公益財団法人 日本国際教育支援協会 学生支援部 国際教育課  
〒105-0003 東京都港区西新橋 1-13-1 DLX ビルディング 12 階  
TEL : 03-5454-5274 E-mail: ix@jees.or.jp

以 上



令和 4 年度 JEES・MUFG 緊急支援奨奨学金（一時金）  
（コロナの中で学生が進むチカラになる。MUFG 奨学金）  
応募書類の提出方法について

本奨学金に係る応募書類の提出につきましては、クラウドストレージサービスを利用することといたします。つきましては、下記要領でご提出いただきますようお願いいたします。

記

**1. 応募書類データ ファイル名の変更**

応募書類ファイル名を下記の通り変更し、Excel ファイルにてご提出ください。

① 願書(様式 1)

ファイル名：学校コード\_大学名\_カナ氏名\_願書

② 推薦書(様式 2)

ファイル名：学校コード\_大学名\_カナ氏名\_推薦書

〔注意事項〕

- ・学校コードは、以下ウェブサイト掲載の文部科学省が制定したものをご利用ください。

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)

- ・氏名は姓(ファミリーネーム)のみでかまいません。同じ姓の方を複数名ご推薦の場合は、名(ファーストネーム)までご記入ください。

**2. 応募書類のアップロード**

上記 1 をクラウドストレージサービス Box にアップロードすることによりご提出ください。

応募書類アップロード用 URL：

<https://app.box.com/f/1ac5321cab674282b8d2e1f8e86d8f83>

**3. 提出確認フォームへの入力・送信**

2 のアップロード完了後、提出確認フォームへの入力・送信をお願いいたします。

応募書類の提出確認、大学の連絡先・奨学金振込先口座等の情報についてご入力いただきます。

提出確認フォーム URL：<https://forms.office.com/r/zFmhMuCpVF>

〔注意事項〕

- ・2 の応募書類アップロードが上手く行われなかった場合の書類受理の漏れを防ぐため、2 が完了しましたら忘れずに上記フォームの回答をお願いいたします。

＜お問い合わせ先＞

本奨学金に係るご質問は、お問い合わせフォームにてお問い合わせいただきますようお願いいたします。

お問い合わせフォーム URL：<https://forms.office.com/r/5HPWxOPcbX>

以上

## 令和4年度 JEES・MUFG 緊急支援奨学金（一時金） （コロナの中で学生が進むチカラになる。MUFG 奨学金）

### FAQ（よくある質問）

お問い合わせの前に本文書をご確認いただきますようお願いいたします。

#### 【応募資格について】

Q1 推薦依頼文等一式が日本人学生奨学金担当部署宛てに届きましたが、日本人学生のみが対象でしょうか。

A1 推薦依頼文の送付先を日本人学生奨学金担当部署とさせていただきますが、本奨学金は日本人学生・私費外国人留学生ともに対象となっております。関係部署に情報を共有いただけますと幸いです。

Q2 令和4年4月時点で、国外にてオンライン履修をしている学生も対象ですか。

A2 対象外です。令和4年4月末日時点で日本に在留し、応募資格のすべてに該当する学生が応募対象となります。

Q3 「日本人学生(日本への永住が許可されているものを含む)」の詳しい定義を教えてください。

A3 日本国籍を所有する学生、または「法定特別永住者」、「永住者」、「日本人の配偶者等」、「永住者の配偶者等」、「定住者」(日本に永住する意思がある者)のいずれかに該当する学生です。

Q4 大学の通信教育課程に在籍する学生は対象ですか。

A4 通信教育課程の学生は対象外となります。

Q5 「新型コロナウイルス感染症の影響により経済的な損失が発生」とは具体的にどのようなことでしょうか。

A5 以下に経済的損失を受けた者の例を挙げますが、最終的には申請内容を踏まえて大学等において総合的に判断し、本奨学金支給の必要性を認める者を推薦いただきます。

- ◇ アルバイトを失業した者
- ◇ アルバイト収入が新型コロナウイルス感染症蔓延以前と比較して大幅に減少した者
- ◇ 家族からの仕送りが減少した者
- ◇ その他、応募者との学内面談等から新型コロナウイルス感染症の影響による経済的損失が認められると大学が判断する者

Q6 他の奨学金（大学独自の緊急給付金等を含む）に応募している学生やすでに採用されている学生も応募できますか。

A6 本協会が実施する「JEES 奨学金」「JEES 冠奨学金」を受給している学生および受給予定の学生は応募の対象外ですが、他の奨学金については併給制限を設けておりませんので、他の奨学金の併給制限に抵触しない限り応募は可能です。

Q7 JEES 奨学金・JEES 冠奨学金とは何ですか。

A7 本協会ホームページ（<http://www.jees.or.jp/>）もしくは同封の本協会案内（水色のちらし）をご参照ください。

Q8 年齢要件はありますか。

A8 年齢に関する要件はありません。

Q9 私費外国人留学生を推薦する場合、日本語の出来る学生でなければ推薦できませんか。

A9 学生の日本語能力は問いません。

Q10 休学している学生や留年している学生でも応募可能ですか。

A10 応募資格をすべて満たしている場合は、応募可能です。

Q11 学生が現在 2 校以上の大学に在籍しているのですが、応募はどの大学から行えばよいですか。

A11 在籍している大学のうちいずれか 1 校から推薦を行ってください。複数の大学から推薦をすることの無いようにしてください。

## 【支給内容・推薦人数について】

Q1 キャンパスが複数ある場合、支給内容はどうなりますか。

A1 キャンパスが複数ある場合であっても、1校あたりの支給内容に変わりはありません。

Q2 推薦人数・支給予定額はどのように決定すればよいですか。

A2 各大学において、新型コロナウイルス感染症により経済的影響を受けた学生の状況や必要性に応じ、総合的に判断し決定いただくようお願いいたします。

Q3 支給内容について具体的に知りたいです。どのような配分が可能ですか。

A3 募集・推薦要項の支給内容（１）～（３）のすべてに該当するよう支給予定額を決定し、申請をお願いします。

### ＜申請例＞

#### 例 1

1. 学生 A 100,000 円
2. 学生 B 100,000 円
3. 学生 C 100,000 円
4. 学生 D 100,000 円

#### 例 2

1. 学生 A 200,000 円
2. 学生 B 100,000 円
3. 学生 C 100,000 円

#### 例 3

1. 学生 A 150,000 円
2. 学生 B 150,000 円
3. 学生 C 100,000 円

#### 例 4

1. 学生 A 200,000 円
2. 学生 B 200,000 円

#### 例 5

1. 学生 A 400,000 円

Q4 本奨学金の具体的な使途は決まっていますか。使途の確認は行われますか。

A4 使途について、個別に具体的な確認をすることはございません。

Q5 「推薦人数は 4 名以内」とありますが、学部生と大学院生をあわせて 4 名以内でしょうか。  
A5 はい。学部生と大学院生の両方の申請者がいる場合でも、1 校あたりの推薦人数は 4 名以内です。

Q6 「推薦人数は 4 名以内」とありますが、日本人学生と私費外国人留学生をあわせて 4 名以内でしょうか。  
A6 はい。日本人学生と私費外国人留学生の両方の申請者がいる場合でも、1 校あたりの推薦人数は 4 名以内です。

#### 【奨学生の義務について】

Q1 交流会等の開催とありますが、具体的な開催時期は決定していますか。  
A1 現時点では、交流会の開催時期・開催形式は未定です。開催が決定した場合は別途ご案内をいたします。

Q2 交流会の参加は必須ですか。  
A2 可能な範囲でご参加ください。

#### 【学内選考について】

Q1 新型コロナウイルス感染症の影響の他に、学業成績や所得要件による学内選考は可能ですか。  
A1 学内選考の方法については各大学の判断にお任せしますが、本奨学金の趣旨をご理解いただいたうえで、より困難な状態にある学生等に対して優先的に支援がされるよう、各大学等において総合的に判断をお願いいたします。

#### 【採否について】

Q1 推薦した学生が不採用となる可能性はありますか。  
A1 募集・推薦要項 9 に記載の通り、推薦された者については本協会では選考を行った上で、奨学生を決定します。



### 【願書（様式 1）について】

Q1 同居者がいる場合、経済状況は家庭全体の収支を書くのですか。

A1 同居者がいる場合(実家暮らし・家族帯同留学等)も、収入・支出は応募者本人に係る額をご記入ください。

＊収入「生計を一にする同居者の収入」

→同居者が支弁している学生本人の学費等金額。(単身者の「仕送り額」に相当する部分)

＊支出「住居費」

→実家暮らし・家族帯同などで同居者が全額支出している場合は、0円。

実家暮らし・家族帯同などでも、自身の収入から負担している場合は、自身が負担している額を記入してください。

＊支出「生活費」

→学生本人の交通費や交友費など、自身の収入から支出している分。

自身の収入から同居者の生活費も支出している場合は、その額も含めてください。

Q2 学生の親が学費を負担しており、学生本人は学費を支払っていない場合、学費の欄はどのように記入すればよいですか。

A2 学生の親が負担する学費は、「収入」欄の「仕送り」に含め、それと同時に「支出」欄の「学費」にも含めてください。

(例) 学生の親が、学費相当分として、毎月5万円を支払っている場合

「収入」の「仕送り」⇒5万円

「支出」の「学費」⇒5万円

としてください。

※上記は「学費」を例としましたが、学費のみならず、学生本人の生活に必要な費用を、第三者(例えば学生本人の家族等)が支弁することで、学生本人がその費用の支払いを免れている場合、支払いを免れている金額相当の「仕送り」を受けているものとみなします。

Q3 収入-支出がマイナスとなる場合はどうすれば良いですか。

A3 収入-支出が0円以上となるように、その他収入欄等に記入してください。

(例)「その他」欄に「貯金から切崩し」「兄弟より借り入れ」等を記入。

### 【推薦書（様式 2）について】

Q1 推薦書（様式 2）【別紙】に、「現在の経済状況等を申請者本人に確認し」とありますが、確認方法について指定はありますか。

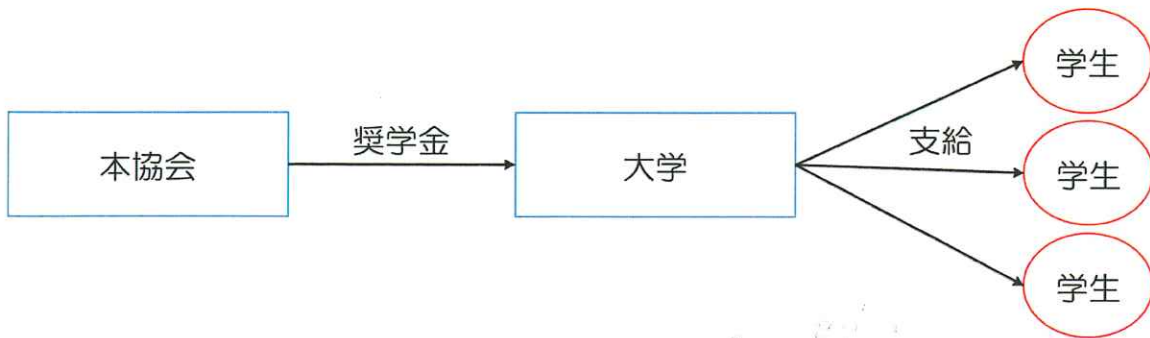
A1 特に指定はございませんが、面談や電話、メールなどでご確認いただくことを想定しています。

## 【採用後の事務手続き・支給方法について】

Q1 「大学を通じて支給」とありますが、具体的にはどのように手続きを進めるのですか。

A1 別紙「応募書類の提出方法について」に記載の3.提出確認フォームへの入力の際に、大学の振込先口座情報をご入力いただきます。

令和4年7月下旬（予定）の選考結果通知後、令和4年8月上旬（予定）を目途に、入力いただいた振込先口座へ奨学金を振り込みますので、大学から学生へ支給してください。



Q2 採用された場合、学生個人の口座へ奨学金を振り込んでいただけますか。

A2 学生の口座への振込はしておりません。

Q3 採用された場合、大学から学生へ奨学金を振り込む場合の振込手数料の負担はどうなりますか。

A3 大学にてご負担いただくようお願いします。大学の会計上、振込手数料を負担できない等の事情がある場合は、学生に手渡しで支給いただく方法でも結構です。

Q4 本奨学金採用者は、学習報告書等を提出する必要はありますか。

A4 奨学生は、令和4年度の学習・研究状況・生活状況について、令和4年度末に所定の様式により大学を通じて本協会へ報告していただきます。詳細については、選考結果通知時にご案内いたします。

## 【その他】

Q1 推薦依頼文等一式を、別のキャンパスや別の部署にも郵送していただけますか。

A1 推薦依頼文をはじめ、すべての文書を本協会 HP に掲載しておりますので、ダウンロードしてご利用いただけます。郵送が必要な場合は問い合わせフォームよりご連絡ください。

Q2 学生個人からの直接応募はできますか。

A2 できません。在籍大学を通じてご応募いただくようお願いいたします。



## 日本国際教育支援協会では

わが国の教育・学術の発展並びに国際間の理解と親善に寄与することを目的に、日本人学生及び外国人留学生等に対し必要な援助を行うとともに、外国人の日本語能力及び日本語教育の水準の向上に必要な事業を行っています。

### ◎奨学金事業

#### ○JEES奨学金

企業又は個人から寄せられた寄付金等に加え、本協会での他事業からの一部繰り入れによって、大学、大学院等に在籍する学生を対象に、以下の奨学金を支給しています。当協会HP\*より各奨学金の応募資格を確認の上ご応募ください。

\*該当ページ：<http://www.jees.or.jp/foundation/index.htm>

(令和4年度実施予定)

名称	支給内容	応募条件等
JEES留学生奨学金	修学	月額：40,000円 私費外国人留学生
	少数受入国	月額：50,000円 日本への留学生が少ない国の出身者等
	就職促進	月額：30,000円 日本国内での就職を希望し、日本語能力試験を受験予定の者
	コロナ対応特別枠	一時金:100,000円 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた者
JEES日本語修学支援奨学金	月額：50,000円	日本語能力試験N1・N2の合格者のうち成績優秀者 日本語指導者等を目指す者
JEES日本語教育普及奨学金	月額：50,000円	日本語教育能力検定試験合格者 日本語指導者等を目指す者

#### ○冠奨学金

企業又は個人等からの寄付を募り、寄付者名を奨学金名称に冠する冠奨学金を実施しています。この奨学金は平成10年(1998年)の事業開始から現在までに、約1万人に奨学金を支給してきました。令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により学習の継続が困難となった学生を対象とした**JEES・MUFG緊急支援奨学金(一時金・公募制)**を実施いたします。



## ◎学生教育研究災害傷害保険

学生の教育研究活動における災害補償事業（学生教育研究災害傷害保険 略称：学研災）  
学生が教育研究活動中に被った災害に対して必要な給付を行い、学校の教育研究活動の充実・発展に寄与することを目的とした保険制度です。加入者は、教育研究活動に合わせて以下を付加することができます。

- 学研災付帯学生生活総合保険（略称：付帯学総）
- 外国人留学生向け学研災付帯学生生活総合保険（略称：インバウンド付帯学総）
- 学研災付帯賠償責任保険（略称：付帯賠償）
- 学研災付帯海外留学保険（略称：付帯海学）



## ◎留学生住宅総合補償

外国人留学生が民間宿舎へ入居するにあたり、保証人を探す困難さと保証人の精神的・経済的負担を軽減し、民間宿舎等への円滑な入居を支援することを目的とした補償制度です。

## ◎日本語能力試験・日本語教育能力検定試験

### ○日本語能力試験

日本語を母国語としないものを対象として、日本語能力を難易度により5段階（N1～N5）に分けて測定し、認定することを目的とした試験です。

日本語能力試験Webサイト: <https://info.jees-jlpt.jp>

JLPT

### ○日本語教育能力検定試験

日本語教員となるために学習している者等を対象として、日本語教育の実践に繋がる知識・能力が基礎的な水準に達しているかを検定する試験です。

## ◎機関保証制度

日本学生支援機構が行う学資の貸与に関する保証事業です。